年間授業計画

高等学校 令和５年度（２学年用） 教科　外国語　科目 英文法演習A

教　科： 外国語　　科　目： 英文法演習A　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 総合英語 be 4th Edition English Grammar 24 ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】英語を読んだり話したりするために、英語の文がどのように成り立っているのかを理解し、どのような順番で単語を並べていくのか、英語の基本が理解できる。

【思考力、判断力、表現力等】各Lessonでの演習と授業での説明を通じて、自身にとって必要な情報を補いながら文法事項を理解することができる。さらに英作文の問題を解きながら知識を整理して学んだことを定着させて英語の表現力を広げることができる。

【学びに向かう力、人間性等】英文法を学習することで英語のしくみを理解し、身に着け、コミュニケーション能力に結び付けることができる。

科目 英文法演習A の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】

英語学習の特質を踏まえ，以下に示す，聞くこと，読むこと，話すこと［やり取り］，話すこと［発表］，書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して，外国語の目標【知識及び技能】及び【思考力、判断力、表現力等】に示す資質・能力を一体的に育成するとともに，その過程を通して，【学びに向かう力、人間性等】を育成する。

・聞くこと　正しい語順の英文を繰り返し聞くことで英文法の基礎となる語順と品詞の理解・定着を図る。
・読むこと　完成された英文を正しく読むことで英文の構造についての理解を深める。
・話すこと［やり取り］　英語表現（日常的／社会的な話題を表現する問題）について情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合い、対話する。
・話すこと［発表］　英語表現（各課で習った表現を）について情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して発表すること。
・書くこと　英語の英作文問題について情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えること。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［やり］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	語順とパーツを確認する 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Basicのページで品詞の働きについて理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	ガイダンス Lesson 1 英語の語順（1） Basic 1 名詞・冠詞・代名詞	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	語順とパーツを確認する 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Basicのページで品詞の働きについて理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Basic 2 動詞 Lesson 2 英語の語順（2） Basic 3 形容詞・副詞	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	定期考査								○	○		1
	語順とパーツを確認する 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Basicのページで品詞の働きについて理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Basic 4 前置詞・接続詞 Lesson 3 文の種類 Basic 5 否定文・疑問文	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	動詞の形を決める 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで動詞の形を決めるルールを知り理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 4 時制（1） Lesson 5 時制（2） Lesson 6 完了形（1）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	定期考査								○	○		1
2学期	動詞の形を決める 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで動詞の形を決めるルールを知り理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 7 完了形（2） Lesson 8 助動詞（1） Lesson 9 助動詞（2）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	動詞の形を決める／準動詞を使う 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで動詞の形を決めるルールを知り理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 10 助動詞（3） Lesson 11 受動態 Lesson 12 不定詞（1）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
	準動詞を使う 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで動詞を名詞や形容詞、副詞として使う表現方法を学ぶ。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 13 不定詞（2） Lesson 14 不定詞（3） Lesson 15 動名詞（1）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。				8
	準動詞を使う 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで動詞を名詞や形容詞、副詞として使う表現方法を学ぶ。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 16 動名詞（2） Lesson 17 分詞（1） Lesson 18 分詞（2）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。				8
	定期考査											1

3学期	文を組み合わせて表現する 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Supplementのページで句や節を組み合わせてつくる様々な表現の理解を深める。 5.文の構造を理解し英作文による表現力をつける。	Lesson 19 関係詞（1） Lesson 20 関係詞（2） Lesson 21 関係詞（3）	○	○	○	○	○	左に示した指導目標について、５領域別に目標を達成できているか評価し、【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の評価に振り分ける。	○	○	○	6
	文を組み合わせて表現する 1.英文法の基礎である語順と品詞の理解、定着を図る。 2.基本的な文法項目を反復して、文法力を定着させる。 3.語彙力を強化する。 4.Further Studyのページで発展学習項目を学び様々な英語表現の理解を深める。 5.Step up！のページで英作文力を高める。	Lesson 22 比較（1） Lesson 23 比較（2） Lesson 24 仮定法 Further Study (代名詞・接続詞・構文・話法) Step up!英作文	○	○	○	○	○		○	○	○	6 合計
	定期考査											70